

交通安全 ヒヤリ地図

国道 54 ROUTE

雲南地域 松江・雲南・飯南

アッ、危ない！ヒヤッ としたことはありませんか？

ヒヤリマーク CAUTION

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

国土交通省中国地方整備局 松江国道事務所

ヒヤリ地図ってなあに？

- ヒヤリ地図作成の目的**
- 国土交通省では、誰もが安全で安心して利用できる国道を目指し、死傷事故などが多発している地点を優先した交通安全対策に取り組んでいます。今後、さらに地域の実情を踏まえた対策を進めていくため、地域の皆様から「ヒヤリ・ハット体験」をお伺いしました。
 - 「ヒヤリ・ハット体験」とは 交通事故には至らないものの、一歩間違えれば交通事故になる可能性が高かった体験のことです。
 - 今回の調査で、死傷事故などの多さと「ヒヤリ・ハット体験」の多さが一致する地点や、事故の発生は少ないものの「ヒヤリ・ハット体験」の多い地点、また、その原因となる道路構造上の問題など、今後の対策検討に役立つ情報が得られました。
 - これらの情報は、今後の交通安全対策に役立てていくとともに、皆様にもご利用いただけるよう「ヒヤリ地図」としてとりまとめました。

- ヒヤリ地図を活用しよう！**
- 地図に記載されている「ヒヤリ・ハット箇所」をご確認いただき、通行時の参考にして下さい。
 - 地域や職場、学校などでの交通安全活動で、この「ヒヤリ地図」を交通事故の削減に、ご利用下さい。

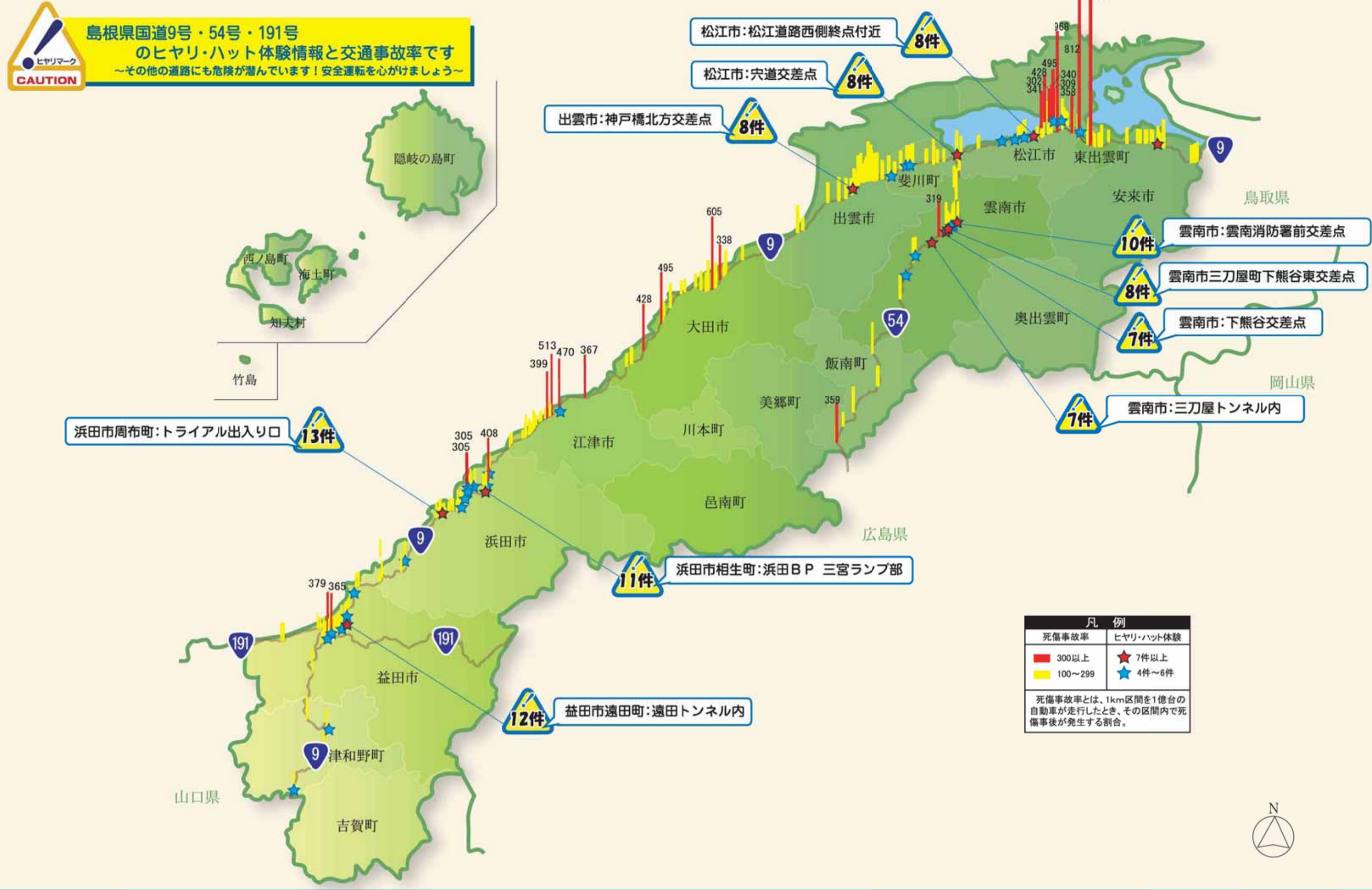
交通安全アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

- 島根県下全体で、1,258名の方々から、貴重な体験情報やご意見をお寄せいただきました。【アンケート実施時期：平成20年7月～10月】

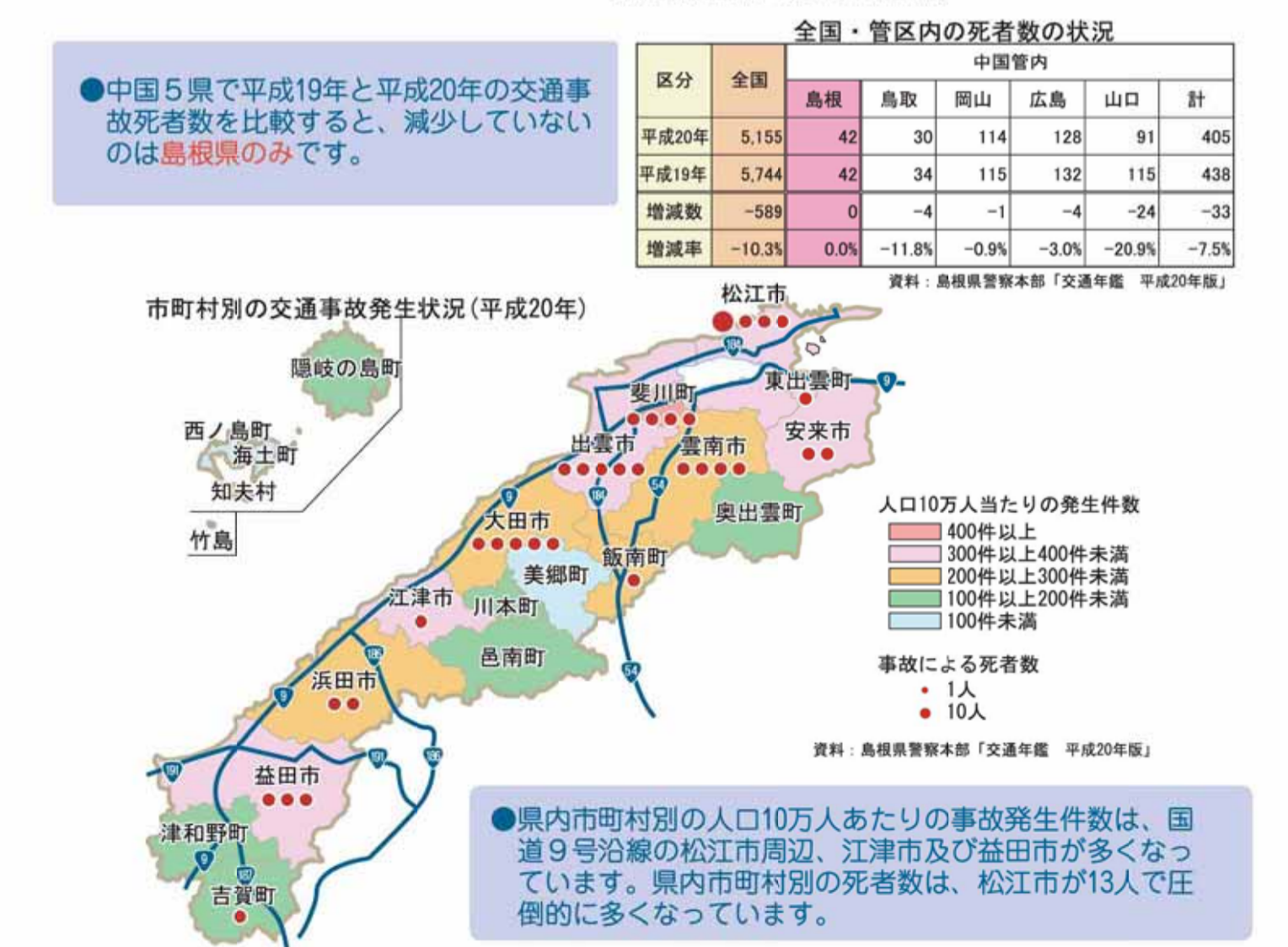
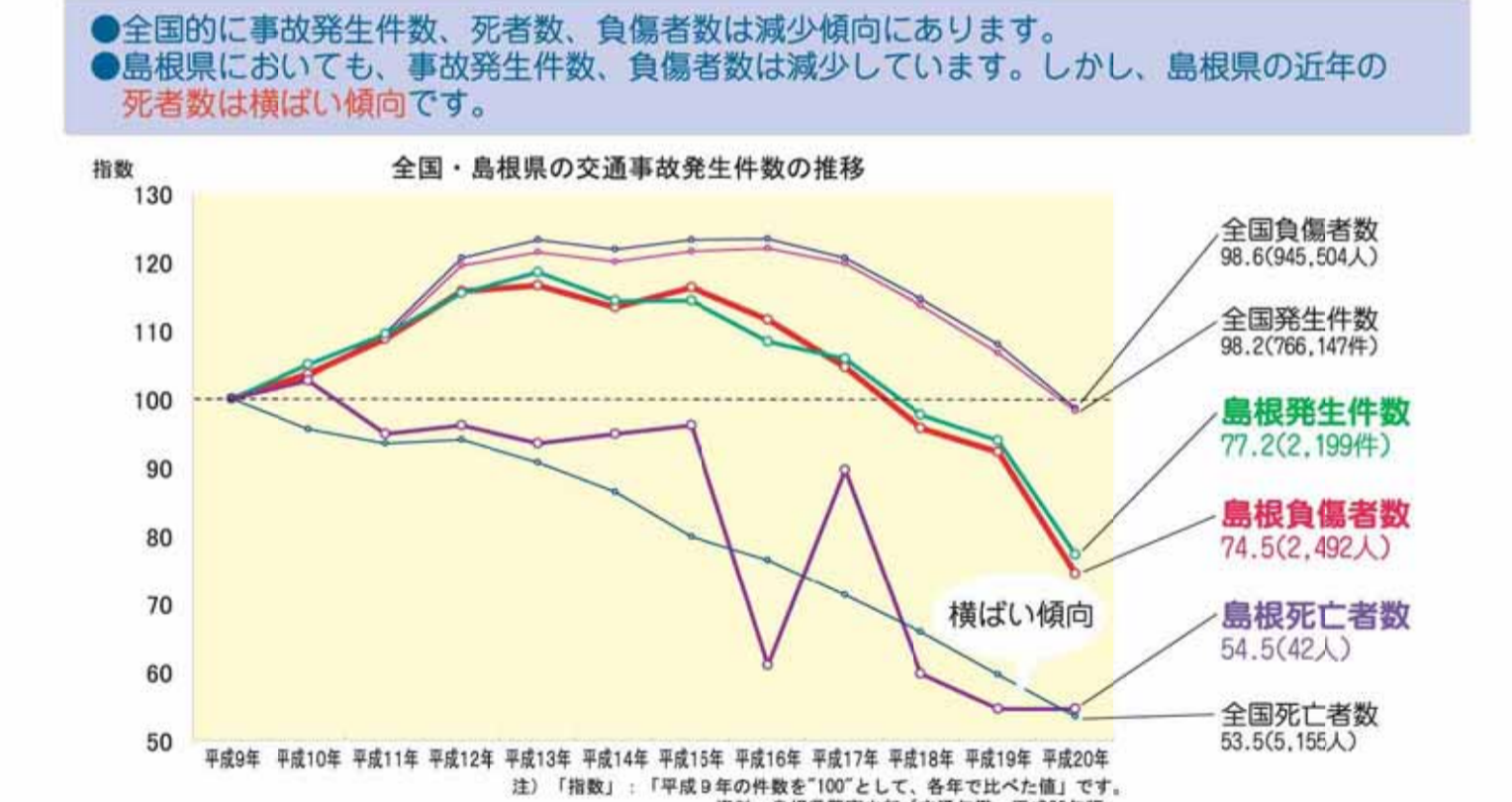
ヒヤリ地図・アンケートに関するお問い合わせ

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

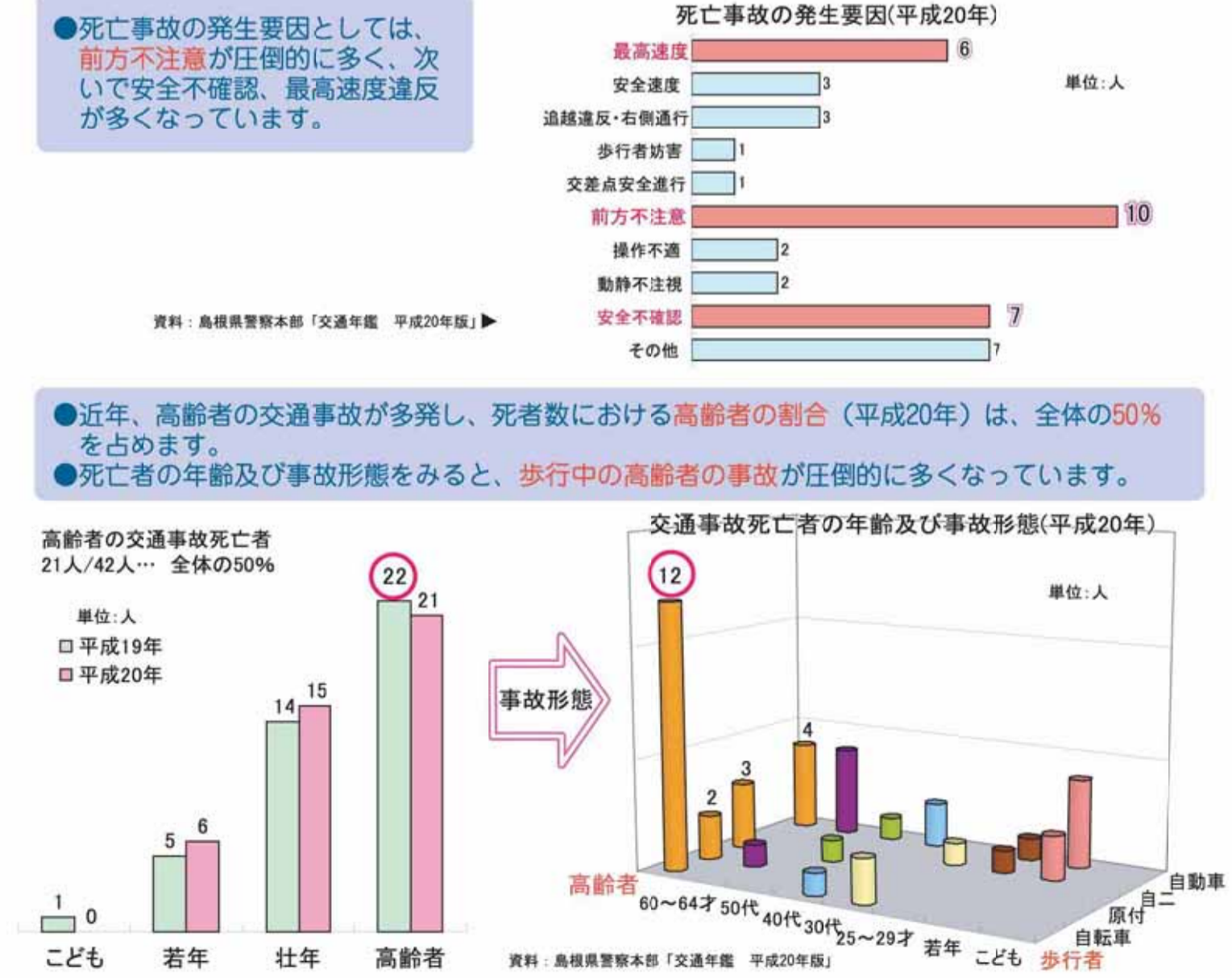
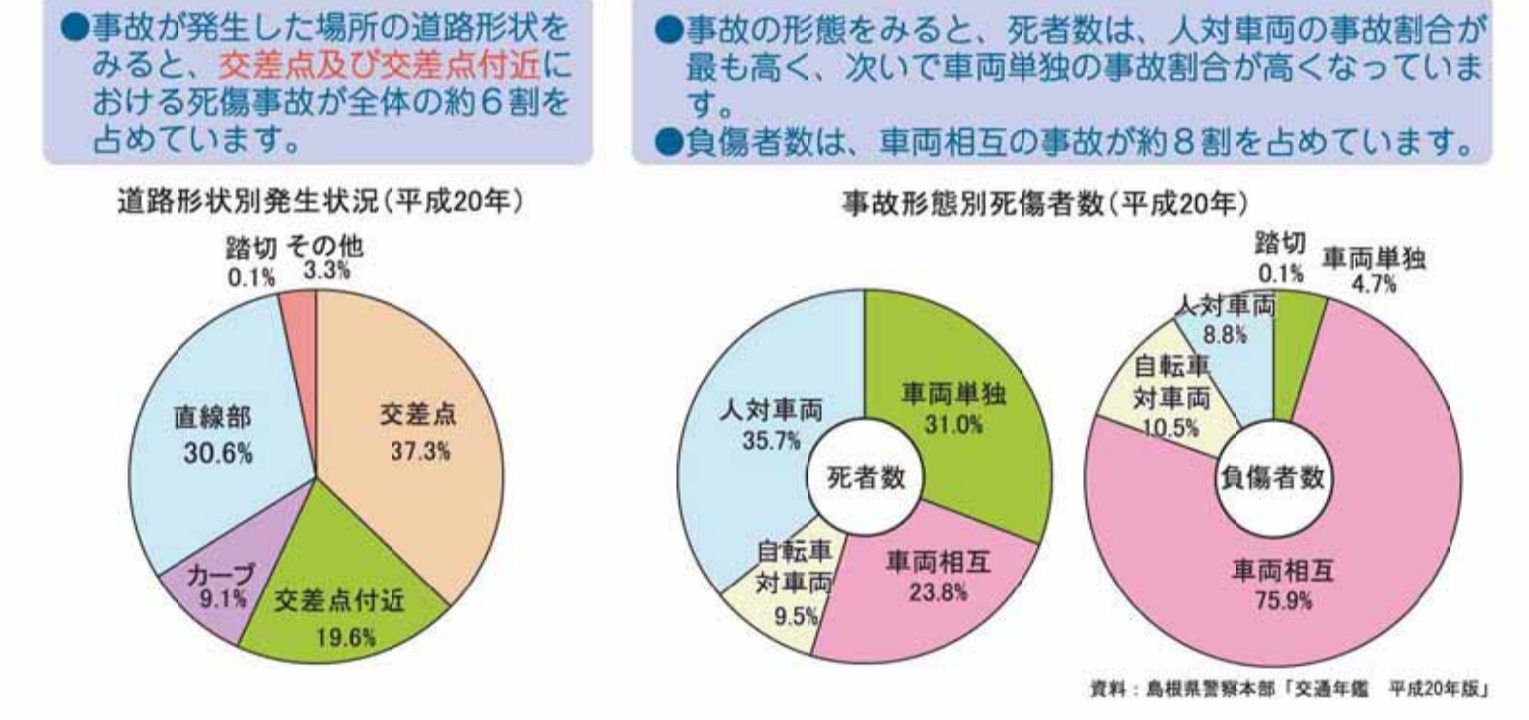
〒690-0017 島根県松江市西津田2丁目6-28 Tel: (0852)26-2131(代) Fax: (0852)25-9438 E-mail: info-matsukoku@cgr.mlit.go.jp HP: http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/



島根県下の交通事故発生状況 その1



島根県下の交通事故発生状況 その2



島根県 ヒヤリ・ハット体験情報

～みなさんから寄せられたヒヤリ体験情報をみてみよう～

★ヒヤリ・ハットの有無 約7割の人がヒヤリ・ハットを体験

★ヒヤリ・ハットの体験内容 出会い頭のヒヤリ・ハット

★ヒヤリ・ハット体験の原因 道路の構造や状況が原因

★原因の具体的な内容 「見通しの悪さ」が構造上の主な課題

●今後の取組み 道路、歩道の改善や安全対策など「ハード」・「ソフト」の両面から対策を進めてきました。

●対策事例 国道9号松江道路側道

●交通安全アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

●島根県下全体で、1,258名の方々から、貴重な体験情報やご意見をお寄せいただきました。【アンケート実施時期：平成20年7月～10月】

●今後、ヒヤリ・ハット情報など道路を利用する皆さまのご意見を踏まえながら、適切な対策を実施していきます。

●対策実施済みの箇所についても、引き続き交通事故の発生状況などを観察し、対策の評価を実施しながら、追加対策の必要性なども検討していきます。

皆さまのご意見も踏まえ、今後も交通事故対策を進めます。

これまでの取組み 道路、歩道の改善や安全対策など「ハード」・「ソフト」の両面から対策を進めてきました。

●対策事例 国道9号松江道路側道

●交通安全アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

●島根県下全体で、1,258名の方々から、貴重な体験情報やご意見をお寄せいただきました。【アンケート実施時期：平成20年7月～10月】

●今後、ヒヤリ・ハット情報など道路を利用する皆さまのご意見を踏まえながら、適切な対策を実施していきます。

●対策実施済みの箇所についても、引き続き交通事故の発生状況などを観察し、対策の評価を実施しながら、追加対策の必要性なども検討していきます。

●今後の取組み 道路、歩道の改善や安全対策など「ハード」・「ソフト」の両面から対策を進めてきました。

●対策事例 国道9号松江道路側道

●交通安全アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

●島根県下全体で、1,258名の方々から、貴重な体験情報やご意見をお寄せいただきました。【アンケート実施時期：平成20年7月～10月】

●今後、ヒヤリ・ハット情報など道路を利用する皆さまのご意見を踏まえながら、適切な対策を実施していきます。

●対策実施済みの箇所についても、引き続き交通事故の発生状況などを観察し、対策の評価を実施しながら、追加対策の必要性なども検討していきます。

島根県内の国道54号におけるヒヤリ・ハット体験情報です
～その他の道路にも危険が潜んでいます！安全運転を心がけましょう～



8件 雲南市三刀屋町下熊谷東交差点

沿道から進入時の出会い頭、横断歩行者に注意！
左右をよく見てから進入しましょう。

10件 雲南市木次町雲南消防署前交差点

交差点進入時の出会い頭、横断歩行者、自転車に注意！！ゆっくり運転しましょう。

4件 雲南市三刀屋町下熊谷交差点東側

車線減少箇所での接触、前走車への追突に注意！
無理な割り込みはやめましょう。

4件 雲南市木次町島根雲南合同庁舎出入口交差点

交差点進入時の出会い頭、右折時の接触に注意！

7件 雲南市三刀屋町下熊谷交差点

車線減少箇所での接触、前走車への追突に注意！
無理な割り込みはやめましょう。

4件 雲南市三刀屋町・木次町里熊大橋

自転車の飛び出しや歩行者に注意！

4件 雲南市木次町里熊大橋交差点

交差点進入時の出会い頭、前走車への追突に注意！
信号をよく見て、無理な走行はやめましょう。

7件 雲南市三刀屋町三刀屋トンネル

トンネル内の歩行者、自転車に注意！

4件 雲南市三刀屋町栗原トンネル

路面凍結によるスリップや対向車、自転車との接触に注意！スピードを落とす走りましょう。

4件 雲南市掛合町多根橋北交差点

市道、沿道からの進入車多し！出会い頭、右折時の接触に注意！

凡例

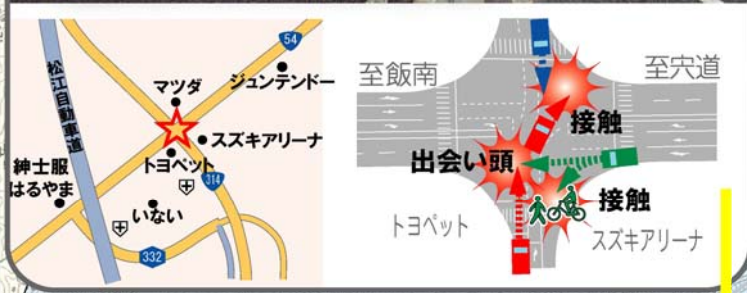
- ★ ヒヤリハット体験数 10件以上
- ☆ ヒヤリハット体験数 4件以上～10件未満
- ヒヤリハット体験数 2件以上～4件未満
- ⊗ 事故危険箇所 (過去4年間の事故データをもとに抽出した事故の危険性の高い箇所)
- 事故多発箇所 (死傷事故率300以上)
- 事故多発箇所 (死傷事故率100以上300未満)

※死傷事故率とは、1km区間を1台の自動車が走行したとき、その区間内で死傷事故が発生する割合。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平21策保、第764号)」

7件 雲南市三刀屋町下熊谷交差点

車線減少箇所での接触、前走車への追突に注意！
無理な割り込みはやめましょう。



4件 雲南市三刀屋町下熊谷交差点東側

車線減少箇所での接触、前走車への追突に注意！
無理な割り込みはやめましょう。



4件 雲南市掛合町多根橋北交差点

市道、沿道からの進入車多し！
出会い頭、右折時の接触に注意！

4件 雲南市三刀屋町栗原トンネル

路面凍結によるスリップや対向車、自転車との接触に注意！
スピードを落として走行しましょう。

歩行者の方へ注意
トンネルを通行するときは、反射タスキをつけましょう。



7件 雲南市三刀屋町三刀屋トンネル

トンネル内の歩行者、自転車に注意！

歩行者の方へ注意
トンネルを通行するときは、反射タスキをつけましょう。



「ヒヤリ・ハット体験」とは、
交通事故には至らないものの、一歩間違えれば交通事故になる可能性が高かった体験のことです。

アッ、危ない！ヒヤッ
としたことありませんか？

ヒヤリ地図

国道54号【島根県】

島根県内の国道54号におけるヒヤリ・ハット体験情報です
 ~その他の道路にも危険が潜んでいます！安全運転を心がけましょう~

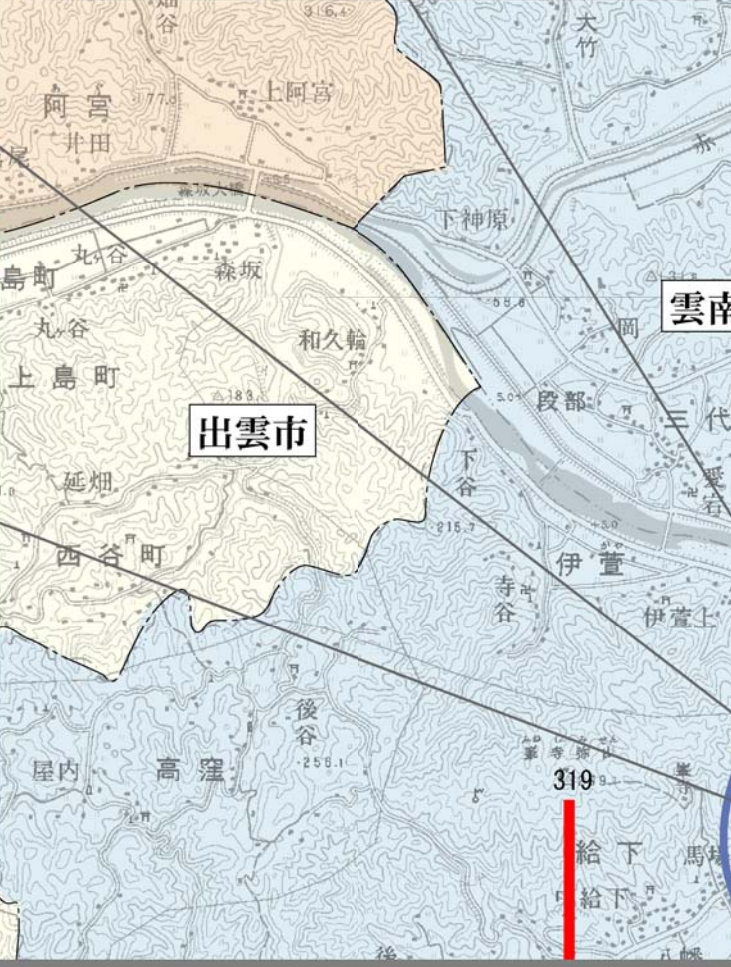
凡 例	
★ ヒヤリハット体験数 10件以上	⊗ 事故危険箇所 (過去4年間の事故データをもとに抽出した事故の危険性の高い箇所)
☆ ヒヤリハット体験数 4件以上~10件未満	■ 事故多発箇所 (死傷事故率300以上)
● ヒヤリハット体験数 2件以上~4件未満	■ 事故多発箇所 (死傷事故率100以上300未満)

※死傷事故率とは、1km区間を1億台の自動車が行ったとき、その区間で死傷事故が発生する割合。

4件 雲南市木次町島根県雲南合同庁舎出入口交差点



交差点進入時の出会い頭、右折時の接触に注意！



4件 雲南市木次町里熊大橋交差点



交差点進入時の出会い頭、前走車への追突に注意！
 信号をよく見て、無理な走行はやめましょう。



4件 雲南市三刀屋町・木次町里熊大橋



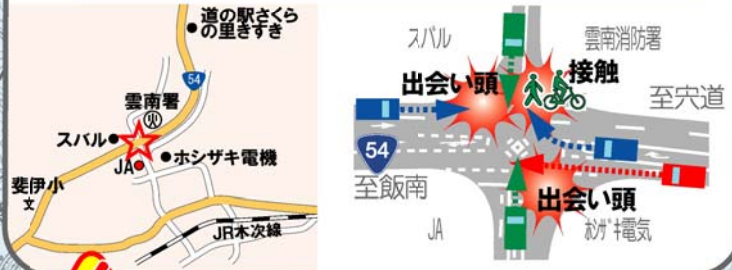
自転車の飛び出しや歩行者に注意！



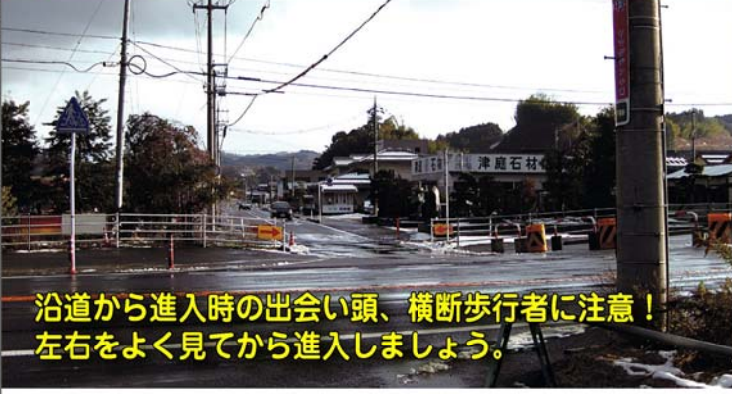
10件 雲南市木次町雲南消防署前交差点



交差点進入時の出会い頭、横断歩行者、自転車に注意！！ゆっくり運転しましょう。



8件 雲南市三刀屋町下熊谷東交差点



沿道から進入時の出会い頭、横断歩行者に注意！
 左右をよく見てから進入しましょう。

